

事業番号	04 08 01	事業改善シート(令和4年度実施事業分)		□当初要求 ■当初予算案 □補正予算案 □点検	
事業名	結婚と子育てを応援する事業	部局	県民文化部 子ども若者局	課・室	次世代サポート課
		実施期間	H20 ~	E-mail	jisedai@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)					
8つの重点目標	⑤2025年に県民希望出生率1.84を実現				
総合的に展開する重点政策	1-1 生きる力と創造性を育む教育の推進	5-4 若者のライフデザインの希望実現	5-5 子ども・若者が夢を持てる社会づくり		

1 現状と課題

目指す姿	①個人の課題とされていた結婚も子育てと同様に社会全体の課題と捉え、県民が一体となり積極的に支援することで少子化傾向の改善を図る。 ②幼少期から青年期まで切れ目のない支援を行うための体制を構築するとともに、子育て等を応援する気運の醸成を図る。	
これまでの取組	婚活支援センターの婚活コーディネーター等による公的結婚相談所の後方支援、市町村が行う結婚支援等の取組に対する補助、市町村等が行う婚活イベント情報を一元的に発信、婚活サポーター(ボランティア)の認定講習会・スキルアップ研修会、若者に向けたライフデザインセミナー、ながの子育て家庭優待パスポートの協賛店舗の拡大、県民3,000人を対象とした結婚・出産・子育てに関する意識調査など	
令和3年度の点検結果・現状分析	課題	今後の方向性
	<ul style="list-style-type: none"> 県全体での婚姻数や出生数は低下傾向にあることから、市町村をはじめ、企業、団体等との連携をさらに促進し、結婚・出産・子育てをしやすい環境づくりに向けた取組をさらに充実していく必要がある。 コロナ禍における不安や若者の出会いの機会の減少による婚姻件数や出生数への影響に注視していく必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> これまでの取組を継続しつつ今後は、交際を希望する者への支援、結婚を予定しているカップル等への後押し、男性の家事育児参画、子育て支援サービスの周知・活用促進等を官民一体となって一層推進するとともに、少子化の急速な進行に歯止めを掛けるため、更なる少子化対策の推進を図る。

2 令和4年度事業内容

予算のポイント・主な取組(予定)	<ul style="list-style-type: none"> ✓結婚、出産、子育てまで切れ目のない総合的な少子化対策の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・長野県婚活支援センターを拠点とし、市町村と連携して結婚支援を実施 ・新たな出会い・交流につながる異業種間マッチング等を支援 ・結婚、出産、子育ての支援情報を一元的に発信できるポータルサイトを構築 ・子ども・子育て家庭の実態調査を行い、新たな子ども・若者支援総合計画に反映 ✓大学生向けライフデザインセミナーを県内3大学で実施 <ul style="list-style-type: none"> ・自身の結婚観や将来設計について具体的に考える機会を提供 ・大学の授業内における実施に加え、コロナ禍に対応可能なオンラインでの実施 ・次年度以降も多様に活用できる教材作り ✓「ながの結婚応援パスポート」の制度周知及び協賛店舗の拡大 <ul style="list-style-type: none"> ・新婚夫婦及び結婚予定のカップル向けに制度の広報周知を行い、登録を促進 ・新婚夫婦及び結婚予定のカップル向けに特典を提供してもらえる企業等の拡大 ✓「ながの子育て家庭優待パスポート」の協賛店舗の拡大 <ul style="list-style-type: none"> ・子育て家庭向けに特典を提供してもらえる企業等の拡大 ✓男性の家事育児参画を促す取組を実施 <ul style="list-style-type: none"> ・企業等と協働し、男性の家事育児参画を促す取組を実施
DX、ゼロカーボン、共生社会づくり、学びの県づくりに資する取組	【ゼロカーボン】ながの結婚応援パスポート事業について、電子申請とすることにより、場所や時間の制約のない仕組みを実現するとともに、申請及び発行を全てペーパーレスとすることによりゼロカーボンを推進

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし、—:数値なし]								
No	成果指標	単位	R1年度	推移	R2年度	推移	R3年度(見込)	R4年度目標値
1	県と市町村等の結婚支援事業による婚姻件数	件	241	↓	130	↓	125	350
2	ながの子育て家庭優待パスポート協賛店舗数	店舗	5,346	↑	5,422	↑	5,521	6,000
3	ながの結婚応援パスポート協賛店舗数	店舗	-	-	-	-	-	150
4								
5								

事業コスト	区分(単位:千円)	R2年度	R3年度	R4年度
	前年度繰越			
当初予算	37,716	83,915	要求 103,993 予算案 123,846	
補正予算	-515	0		
合計(A)	37,201	83,915	要求 103,993 予算案 123,846	
うち一般財源	14,652	23,551	要求 39,487 予算案 23,718	
決算額(B)	27,124			
職員数(人)	4.0	6.0	6.0	

設定理由	成果指標	1.「長野県婚活支援センター」を拠点に、オール信州で結婚支援に取り組むため、県だけでなく市町村実績も併せた婚姻件数を目標としている。 2.社会全体で子育てを応援する気運を醸成するため、企業・店舗等の理解・協力を得て実施する「ながの子育て家庭優待パスポート事業」の拡大を目標としている。 3.地域における結婚を応援する気運を醸成するため、企業・店舗等の理解・協力を得て実施する「ながの結婚応援パスポート事業」の拡大を目標としている。
	目標値	1.子ども・若者支援総合計画において、結婚の支援に係る達成目標として、令和4年度に350組と設定。(計画策定時点で、過去増加率を上回ることを目標としたもの。) 2.子ども・若者支援総合計画において、「子どもや家庭を大切に作る社会づくり」及び「医療費、保育料等の負担軽減」に係る達成目標として、令和4年度に6,000店舗と設定。(2017年度末5,000店舗見込みから年200店舗増加を目標としたもの。) 3.先行府県の1年当たりの協賛店舗増加数等を踏まえ、令和4年度に150組と設定。

予算要求からの主な変更点	<ul style="list-style-type: none"> ・地域少子化対策重点推進補助事業について、市町村の要望額を反映したことによる増額 ・子ども・若者支援総合計画策定事業について、合計特殊出生率要因分析の計上を取りやめたことによる減額、子どもと子育て家庭の実態調査の委託料の精査(報告書印刷の取りやめ等)による減額 ・長野県結婚・出産・子育て応援情報発信力強化事業について、委託料の精査(操作研修会の取りやめ等)による減額
--------------	--

事業番号	04 08 01	事業改善シート (令和4年度実施事業分)	□当初要求 ■当初予算案 □補正予算案 □点検	
事業名	結婚と子育てを応援する事業		部局	県民文化部 <small>県若者局</small>
			課・室	次世代サポート課

細事業 No.	細事業名	R2年度当初予算	R3年度当初予算	R4年度当初予算
1	結婚応援事業	33,015 千円	57,529 千円	要求 63,691 予算案 100,150 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)	
1	長野県婚活支援センター事業	直接	長野県婚活支援センターを県の結婚支援拠点として運営し、以下のとおり、結婚を希望する方への情報提供、結婚支援者の活動支援、結婚しやすい環境づくりを行う。 ・結婚応援ポータルサイト「ハビネスナビ信州」から、県内の婚活イベントや結婚支援情報を一元的に発信する。 ・結婚支援者(ボランティア・公的相談所相談員)向けに研修を実施する。	
2	若者のライフスタイル希望実現事業	委託	若者が早い段階から自身の結婚・子育てや将来設計について具体的に考える機会を提供するため、大学生へのライフデザインセミナーを行う。	
3	ながの結婚応援パスポート事業	委託	新婚夫婦や結婚を予定しているカップルを対象に特典サービス等を受けられる「ながの結婚応援パスポート」を交付し、新婚世帯等の経済的負担軽減につなげるとともに、社会全体で結婚に対する機運を醸成する。	
4	地域少子化対策重点推進補助事業交付金	交付金	市町村が実施する結婚支援に対する取組や、子育て等に温かい社会づくり・機運醸成の取組に対し、国の地域少子化対策重点推進交付金を交付する。	
5	県民の希望をかなえる結婚応援事業	委託	県外・県内をまたぐ出会いの場や地域・企業をまたぐ出会いの場など、広域的な出会い・交流につながる新たな場を創出することにより、結婚の希望をかなえることのできる機会の確保を図る。	

細事業 No.	細事業名	R2年度当初予算	R3年度当初予算	R4年度当初予算
2	子ども・子育て応援事業	4,701 千円	26,386 千円	要求 40,302 予算案 23,696 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)	
1	長野県将来世代応援県民会議補助事業	補助金 直接	・県民会議の部会を開催し、結婚・出産・子育て支援について議論・検討を行う。 ・「いい育児の日」や「WEラブ赤ちゃんプロジェクト」等の周知・啓発により、子育て等を応援する気運を醸成する。 ・県民3,000人を対象とした結婚・出産・子育てに関する意識調査を行う。 ・企業等と協働し、男性の家事育児参画を促す取組を行う。 ・「ながの子育て家庭優待パスポート」及び「多子世帯応援プレミアムパスポート」の協賛店を開拓する。 補助金交付先:長野県将来世代応援県民会議	
2	子ども・若者支援総合計画策定事業	直接 委託 補助金	子どもと子育て家庭の実態調査を行い、新たな子ども・若者支援総合計画に反映する。	
3	長野県結婚・出産・子育て応援情報発信力強化事業	委託	県民サービスの向上とともに、社会全体の気運を醸成するため、結婚、出産、子育ての支援情報を一元的に発信できるポータルサイトを構築する。	